

② 1人当たり資産額と負債額

➤ 1人当たり資産額

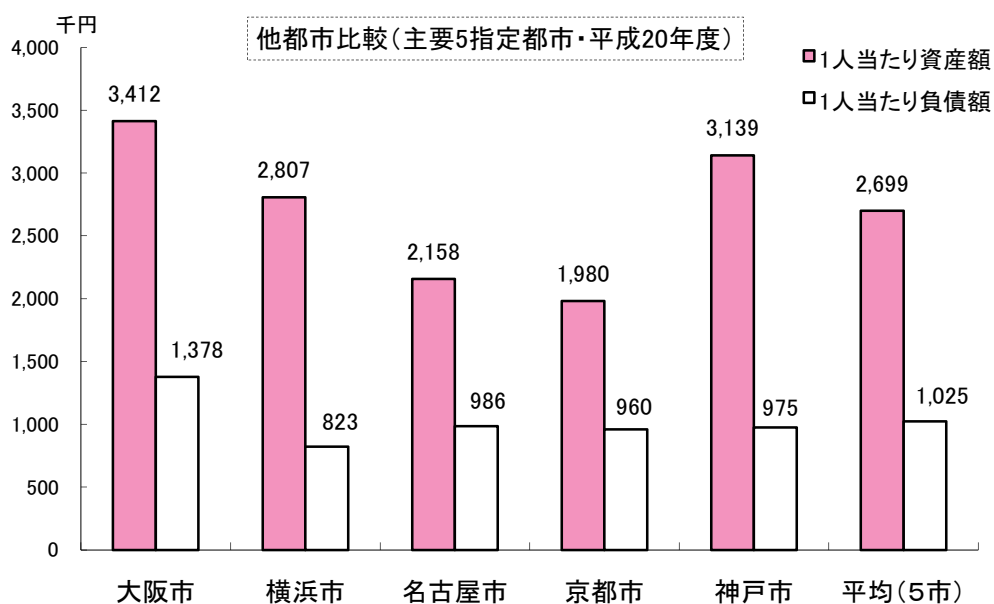
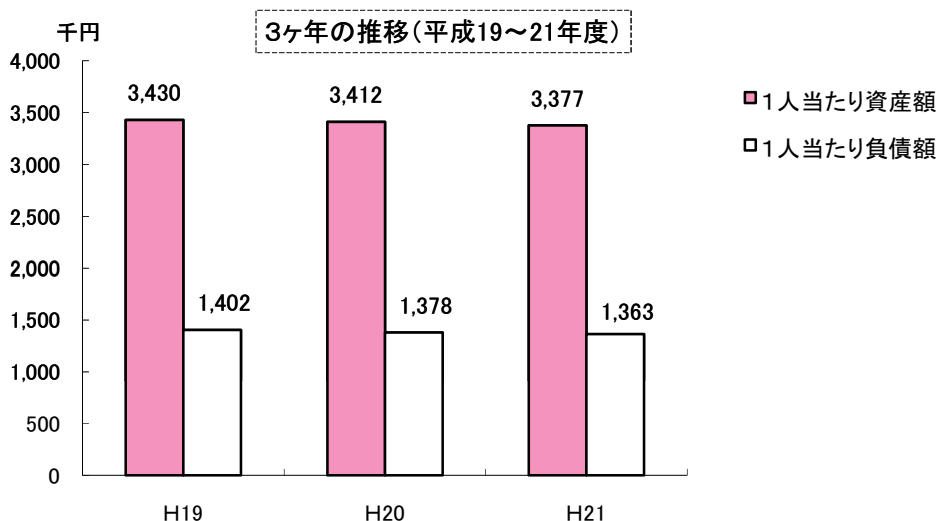
公共事業の縮減により、資産額は減少傾向にあります。

しかしながら、他都市との比較(20年度)では、1番多くの資産を保有していることも分かります。これは本市が早くから道路などの都市基盤整備に取り組んできたことによるものです。なお、今後も現在の公共事業の規模で推移すれば、資産額は減少する傾向です。

➤ 1人当たり負債額

地方債の発行抑制や職員数の削減により、資産額と同様に減少傾向にあります。

しかしながら、他都市との比較(20年度)では、1番多くの負債(将来世代の負担)を負っていることも分かります。今後も地方債残高の圧縮などに努め、負債額の縮減に努めていく必要があります。



※人口は、各年度末の住民基本台帳人口による。